

素鷲地区 石手川イメージソング発表会  
 久谷地区 春のフェスタ  
 石井地区 10周年記念句集発行  
 第2次まちづくり計画 垣生地区/八坂地区  
 生石地区 ふれあい子ども食堂  
 河野地区 フリマルシェ  
 Facebook「まちづくり協議会情報局」

# 素鷲地区 石手川イメージソング発表会

## 「マイラブ・マイタウン・マイ石手リバー」



### ときめきの素鷲 フォーエバー

5月3日(日)、素鷲公民館で、素鷲地区まちづくり協議会が制作した石手川イメージソング「マイラブ・マイタウン・マイ石手リバー」の発表会が行われました。

初めに、イメージソングが映像で公開されたあと、石手川の歴史紹介や、ミュージカル劇団「みかん一座」によるパフォーマンスなどが行われました。

最後には、素鷲小学校と拓南中学校の児童生徒をはじめとする素鷲地区の皆さんと「みかん一座」による、イメージソングの大合唱が行われました。ふるさとへの思いをのせた歌声が響き渡り、会場は暖かい気持ちに包まれました。

#### 石手川イメージソング

唄 戒田節子 コーラス みかん一座&素鷲地区の皆さん 作詞 Jujiro 作曲 山本太郎

#### ♪「マイラブ マイタウン マイ石手リバー」♪

- 鉄橋の駅 東京へ旅立つ君を見送る  
 小さくなった電車に手を振り ふと下を見ると  
 川の水面(みなも)に映った桜が揺れていた  
 マイラブ マイタウン マイ石手リバー
- 雨ざしの中 川のせせらぎ鳥のさえずり  
 花咲く岸辺を二人で歩き あの時行くと言えは  
 今も君は僕の隣にいたのかな  
 マイラブ マイタウン マイ石手リバー
- この町が好き 僕はここで生きて決めただんだ  
 都会の暮らしに疲れたら 帰っておいで  
 ここは君のふるさと いつまでも  
 マイラブ マイタウン マイ石手リバー  
 マイラブ マイタウン マイ石手リバー  
 (ときめきの素鷲 フォーエバー)



## 久谷地区 春のフェスタ in 渡部家住宅

4月5日(日)、久谷地区まちづくり協議会が、国指定重要文化財「渡部家住宅」にて、「春のフェスタ」を開催しました。

イベントは、荏原小学校水軍太鼓部による太鼓演奏から始まり、琴演奏や空手演武など、子どもたちが日頃の練習の成果を発揮しました。

また、お菓子釣り大会や久谷〇×クイズなどの企画もあり、子どもから大人までが大盛り上がり。駐車場では、たこ焼きやクレープ、炊き込みご飯、新鮮野菜などの販売、フリーマーケットやくじ引きなどの楽しい催しも行われていました。

さらに、大人気の「トウトック」に乗って、久谷を巡ることができるコースも用意されており、参加した皆さんは、春の風を感じながら、久谷の里山を満喫することができました。



## 石井地区 俳句通信発行 10周年記念誌

### 「俳句10年のあゆみ」

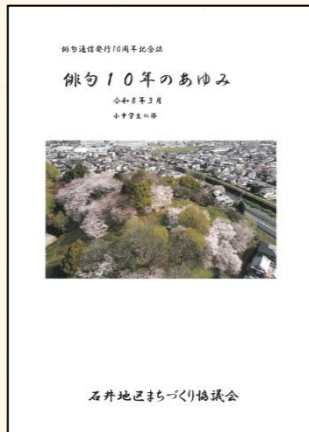
令和8年3月、石井地区まちづくり協議会が「俳句10年のあゆみ」を発行しました。

石井地区まちづくり協議会では、地区内の道路に、地域から応募のあった俳句を掲示する「俳句ロード」や、入選した作品を紹介する「俳句通信」の発行など、俳句を活かしたまちづくりに、10年間取り組んできました。

今回発行した句集は、10年の歩みの記録として、俳句通信に掲載した句の中から、まちづくり協議会が選定した句を選び、冊子にまとめたものです。

「俳句ロード」(ふれあいカメラ通り)に掲示されている俳句は、季節ごとに張り替えられています。ぜひ訪れてみてください。

句集をご覧になりたい方は、石井地区まちづくり協議会へ  
(☎089-904-4939 平日9時~14時)



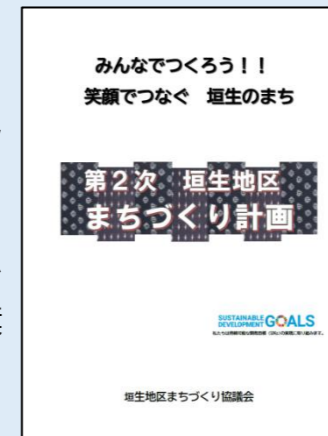
## 「第2次まちづくり計画」を策定しました 垣生地区 / 八坂地区

各地区のまちづくり協議会では、地区の現状や課題を踏まえ、地域資産の活用や地域課題の解決に向けた取組などを示す、10年間の長期計画「まちづくり計画」を策定しています。

第1次まちづくり計画の期間(平成28年~令和7年)を終える、八坂地区と垣生地区のまちづくり協議会では、昨年度から、第2次まちづくり計画の策定に取り組んできました。

### 垣生地区

「こんなまちにしたい!」という理想のまちの姿を承継しつつ、5つの分野の各取組について検証し、見直しました。「みんなでつくろう! 笑顔でつなぐ垣生のまち」を合言葉に、垣生のまちづくりに取り組んでいきます。



地域の自然を守り育てながら、さらに美しいまちへ、また、快適に住める生活環境が整っているまち

地域ぐるみで子どもたちや人材を育て、ふるさと垣生の歴史・文化を大切に伝えながら、地域の魅力を育むまち

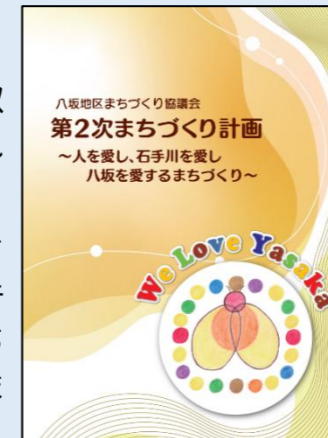
災害に強く、防犯・交通安全への対策などが充実した、誰もが安全に安心して暮らせるまち

心も身体も健康で、こどもから高齢者まで生き生きと暮らせる、みんなにやさしいまち

地域に活力がみなぎり、住民の交流が盛んに行われ、地域の魅力があふれるまち

### 八坂地区

組織体制や基本理念、各取組について見直しました。これまでの取組を振り返りつつ、公民館や小学校などと連携を図りながら、「人を愛し、石手川を愛し、八坂を愛するまちづくり」をさらに進めていきます。



松山市ホームページでは、全地区のまちづくり計画のほか、規約やSNSなどを掲載しています。右側の二次元コードを読み取ってご覧ください。



## 生石地区 ふれあい子ども食堂

生石地区まちづくり協議会の福祉部は、奇数月の第4土曜日に、ふれあい食堂を開催しています。

福祉部特製の手作りカレーは、とても美味しいと評判だそう。世代を超えて地域の親睦を深めることができる、素敵な時間です。



# 大学生×まちづくり協議会 河野フリマルシェ

今年度の大学生とまちづくり協議会の連携事業がスタートしました。5月10日(日)、河野公民館で、河野地区まちづくり協議会が主催する「第16回河野フリマルシェ」が開催され、愛媛大学の学生が手作りのレモネードを販売しました。大学生がレモネード作りに奮闘する様子を見てみると、思わず笑顔がこぼれます。他地区の夏祭りイベントへの出店も計画中です。「愛媛県産レモネード」のテントを見つけたら、ぜひお立ち寄りください。



## 第49回 まちづくりで輝く人 地域で活躍している人をご紹介します

素鷲地区まちづくり協議会

近藤 哲夫 事務局長



### 趣味・特技

俳句、ジョギング、竹芸  
子供時代の遊び(チョンがけこま等)

### 素鷲地区の魅力を教えてください。

素鷲地区は、古代日本の条里制のあとで、道路が東西南北に整然と走っています。数々の遺跡や古墳、大寺院跡もあり、遠い昔から栄えてきた美しい街並みと文化が魅力的です。

### イメージソングに込められた思いを教えてください。

俳人・正岡子規など、昔から多くの人々の心を動かした石手川は「宝川」です。人の苦しみ、楽しみのそばにあり、感動するすばらしい景色を見せてくれる石手川を、素鷲地区のシンボルとして継承していく思いを込めています。

### まちづくり協議会の活動をしていて良かったことは？

地域の人たちが、一つの目的に向かって一緒に活動することは、とてもすばらしいことだと思っています。

### 今後の抱負・目標を教えてください。

素鷲地区の更なるイメージアップと活性化を図るため、素鷲地区のシンボル、石手川のブランドイメージを創造するための様々な事業を、今後展開していきたいです。

## Facebook「松山市まちづくり協議会情報局」

まちづくり推進課が運営する Facebook ページ「まちづくり協議会情報局」では、各地区のまちづくり協議会の活動やイベントをはじめ、地域のまちづくり情報を発信しています。

ぜひご覧いただくとともに、「まちづくり協議会情報局」を通じて、周知したいまちづくり協議会の活動などがあれば、お気軽にお問い合わせください。

こちらからご覧  
いただけます！



HP : <https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicommunity/tikudayori.html>

Facebook : <https://www.facebook.com/machijoho>

発行 : 松山市役所 まちづくり推進課

TEL : (089)948-6963

FAX : (089)934-1821



ホームページ



Facebook

<設立状況(R8.6.1) 全41地区中>

まちづくり協議会 31(33地区)

まちづくり協議会準備会 0(0地区)

